



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壘を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。

チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壁を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅塁を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。

チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE—それに、挑戦すること—CHALLENGE—そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT—どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壁を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。

チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壁を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)  
チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE—それに、挑戦すること—CHALLENGE—そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT—どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壁を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)  
チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壘を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壁を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。

チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"





# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ち上がる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壘を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。

チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)

チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"



# RKU RUGBY PRIDE



我々の目標は、大学選手権一回戦に勝利し、国立競技場に立つことである。

■2008年 "FIRST THING FIRST"...

何事にも順番がある。最初に成すべきことをまず最初に。ラグビーのプレーから日々の生活に至るまで、全てにおいて小さな事から徹底する。原理原則をだじにする。 2008年12月20日 × 大学選手権一回戦 8対31 同志社大学/近鉄花園ラグビー場

■2009年 "CHANGE CHALLENGE COMMITMENT"...

昨年またしても大学選手権一回戦で敗退した。自分の不甲斐なさに涙も出なかった。勝ち進むチームの試合を見ているうちに、あの場所に立ちたいという熱い思い。そのためにどうすればよいのだろう。経験はあった。それは二年前のリーグ戦で入替戦が決まったときだった。あの時誰からともなく「やろう！絶対に負けたくない。」という声。そして皆がやるべき事をやった。「これが、オレの言っていた自主性。もっと早く判ってほしかった。」口数の少ないキャプテンが言った。あの時の熱い気持ち。「自主性。」それは、自分たちが自ら変わると—CHANGE— それに、挑戦すること—CHALLENGE— そのために、強い意思を持ち遂行すること—COMMITMENT— どんなに良い環境でも、自ら動かなければ決して結実しない。覚悟はある。この信念を貫き通したい。 2009年12月20日 × 大学選手権一回戦 22対51 法政大学/瑞穂公園ラグビー場

■2010年 "SMASH THE BARRIERS"...

昨年"CHANGE"することに挑戦した。今年、これを結実するために、それぞれが己のつくっている限界という壁を破る。そして、チームもその壁を破る。 2010年12月19日 ● 大学選手権一回戦 33対27 筑波大学/熊谷ラグビー場 2010年12月26日 × 大学選手権二回戦 7対60 明治大学/青山・秩父宮ラグビー場

■2011年 "BREAK THE MOLD"...

昨年、大学選手権一回戦突破の壁を破った。しかし、国立に立つ目標はかなわなかった。一つの壁を破ると新たな壁が立ちほだかる。これを破るためには、それぞれが己の限界の壁を破り、生まれ変わらなければ成し得ない。 "BREAK THE MOLD" 国立へ立つためにやろうぜ。 2011年12月18日 × 大学選手権一回戦 24対39 慶應大学/青山・秩父宮ラグビー場

2012年

# GO FORWARD

昨年、関東大学リーグ戦初優勝を果たした。しかし、国立に立てなかった。この堅壘を砕くには、それぞれが己の限界を超える前進を、それを結集し、チームでのさらなる前進を果たすのみ。チャレンジ精神あふれるダイナミックなアタックとひたむきなタックル。

全身全霊をかけて "GO FORWARD"。国立に達つ。

流通経済大学ラグビーフットボール部 主将 児玉 大輔

## 11/25 14:00 秩父宮 vs 東海大学

- 11/10 14:00 秩父宮 ●76vs12 関東学院大学
- 10/27 14:00 調 布 ●23vs14 拓殖大学
- 10/21 12:00 水 戸 ●40vs00 大東文化大学
- 10/8 14:00 龍ヶ崎 ●17vs16 法政大学
- 9/29 15:00 上柚木 ●35vs14 日本大学
- 9/15 15:00 熊 谷 ●22vs03 中央大学

0297-60-1162 [www.rku.ac.jp/rugby/](http://www.rku.ac.jp/rugby/)  
チケット問い合わせ先：流通経済大学ラグビー部事務局 主務 西川

**RKU** 流通経済大学

Designed by H.ANAN / Illustrated by K.KOJIMA, "RUGBY FIELD"